





コンクリートライブラリー145号  
 施工性能にもとづくコンクリートの配合設計・施工指針[2016年版]

正誤表  
 (第1版・第1刷対応)

2017/4/20

No.	頁	行(図表番号)	誤	正
1	33	解説図3.2.1	⑩においてN0の場合に戻る位置が示されていない。	⑩でN0であった場合には②に戻る。 <a href="#">解説図修正321に差替えをお願いします。</a> 
2	52	表4.5.3	1)の注釈が記載されていない。	表4.5.3の欄外に「1)かぶり近傍の有効換算鋼材量とは、図4.5.1に示す領域内の単位容積あたりの鋼材量をいう。」と記載する。 (159ページ表7.4.1と同様の注釈)
3	60	解説図4.6.1	図タイトル「呼び強度ごとのスランプと単位セメント量の関係」	図タイトル「呼び強度ごとのスランプと単位セメント量の目安(全国平均値)」
4	121	下から3行目	「細骨材の貯蔵する・・・」	「細骨材を貯蔵する・・・」
5	133	解説図7.1.3 解説図7.1.5	打込みの最小スランプにスランプの許容差を加算したもの12.5cm(単位セメント量350kg/m <sup>3</sup> )をプロットした点(黒のひし形)が12.5cmのところを示していない。	黒のひし形の点をスランプ12.5cmのところへ移動する。 <a href="#">解説図修正713_715に差替えをお願いします。</a> 
6	134	解説図7.1.6	⑩においてN0の場合に戻る位置が示されていない。	⑩でN0であった場合には②に戻る。 <a href="#">解説図修正716に差替えをお願いします。</a> 
7	144	下から6行目	「コンクリートライブラリー103 コンクリート構造物のコールドジョイント問題と対策」	「コンクリートライブラリー第103号 コンクリート構造物におけるコールドジョイント問題と対策」
8	175	解説図7.4.6	図の印刷が線が薄いなど見づらい	<a href="#">解説図修正746に差替えをお願いします。</a> 
9	資料編 資料-60	資料図6.3.4	データの1部修正	<a href="#">資料編_図修正643に差替えをお願いします。</a> 
10	資料編 資料-67	資料表7.1.1	No.3.4の目標スランプ「8.0±2.5cm」	目標スランプ「15.0±2.5cm」